



とことんだより ほろむい認定こども園とことん 園長 鶴岡智美
2025. 1. 31

たのしそうです。
吹き出しをつけたくなります。

入園からもうすぐ1年。
抱っこからはじまり、
一人ひとりの思いを受け止めてもらいながら、
安心して生活できるようになりました。
保育者と一緒に存分にあそべるようになり、
友達の存在も気になる段階にきたようです。

保育者は、こどもの姿をみながら毎週、保育目標を決めています。
週案が、各クラスの出入り口に貼っていますが、
週終わりの保育者の考察には、

「友達同士のかかわりが見えてきました」とコメントされていました。

たのしそうにこどもの様子を話してくれる保育者たちに見守られています。

23日こどものことを考える
会議を行いました。

『友達と関われるように
なってほしい』
担任の願いをみんなで考えて、
保育方法を出し合いました。
さまざまなアイデアを出し
合うことが、自らの振り返り
にもなる学びのひと時でした。



28日高校野球連盟岩見沢緑陵高校の生徒さんに来ていただきました。
ボールの投げ方、バットを振って走ることを経験しました。
興味・関心のあることをするためには、順番を守ったり、
まわりをみてまねして動いたり、しっかりお話を聞くこともできました。
「いいね!」「できるね!」
保育者の言葉に、満足げな表情でした。
少しむずかしかったこどもに、手を差し伸べてくれた高校生が
いたようで、そのお兄さんと帰るところまで手をつないでいたそうです。

